



「学び」、「魅力」を活かせるフィールドが必ずある

2022年度 上田市職員採用案内



Recruitment Guide

**UE
DA
CITY**

未来への挑戦

上田市は日本のほぼ中央、長野県の東部に位置する人口約 155,000 人の「長野県第 3 の都市」です。年間の平均降水量が約 900 ミリメートルという雨が少なく乾燥した気候特性のため、年間通じて晴天率が高いことが特徴です。

また上田市は、北陸新幹線上田駅やサントミュージゼなどの充実した「都市機能」、戦国武将真田氏をゆかりとする「歴史文化」、菅平高原や美ヶ原高原などの豊かな「自然環境」に恵まれています。

昨今、少子高齢化や人口減少、AI など技術革新の進展を背景に社会情勢は急速に変化しています。市役所の職員にはこれまでの「当たり前」によらない、新しい発想や手法による行政経営が求められています。自然や歴史、都市機能が調和した上田市には、これらの地域資源を活かしたまちづくりや、シティプロモーションの「チャンス」が広がっています。

また、市役所の職員は市民の皆さんの暮らしや学びといった「日常」を支えるために、住民票の発行から税金の賦課徴収、道路や水道のインフラ整備から保育所などの管理運営など、幅広い業務に携わります。業務の幅が広い分、皆さんの「学び」、「魅力」を活かせるフィールドが必ずあります。首都圏目線の「地方における若者の流出・経済の衰退」という未来予測に挑戦し、「上田市をもっと魅力的でにぎやかなまちにしたい!」「上田市民がより快適で安心して暮らせるまちにしたい!」という情熱を持った皆さん、私たちと一緒にこれからの上田市を創造していきましょう。



上田市へのアクセス

上田市は東京から約 190km、北陸新幹線で最速 72 分の距離という便利な場所に位置しています。

職務のフィールド

くらし・環境		福祉・保健医療		産業・労働・経済	
主な内容	広報・広聴／住基・戸籍／住民自治／自治会／人権・多文化共生／生活安全／環境施策／リサイクル推進／ごみ減量／消費生活センター／市営住宅／上下水道／下水道	主な内容	生活・障がい者・高齢者支援／介護保険／地域医療施策／健康施策／母子・精神保健／保健予防／国民健康保険／国民年金／子供家庭福祉／発達相談／産婦人科病院／保育園／支援センター	主な内容	中小企業支援／次世代産業振興／中心市街地活性化支援／職業支援／雇用施策／観光施策／移住推進／農林水産業支援
主な部等	市民まちづくり推進部、生活環境部、上下水道局	主な部等	福祉部、健康こども未来部	主な部等	商工観光部、農林部
教育・文化・スポーツ		まちづくり		財政・税務	
主な内容	教育施策／教育施設／生涯学習／文化財／公民館／図書館／博物館／美術館／スポーツ振興／体育施設／文化振興／文化施設	主な内容	都市計画／道路／河川／公園緑地／建築設計／建築指導／交通政策／空家対策	主な内容	予算・決算／契約／市税（賦課・徴収）／工事検査／公金管理／市有財産の管理
主な部等	教育委員会事務局、政策企画部	主な部等	都市建設部	主な部等	財政部、会計課
その他		政策研究センター、総務部、議会事務局、選挙管理委員会事務局、公平委員会、監査委員、農業委員会事務局			

採用情報

令和4年度職員採用試験の予定

月	試験種類					
	日	大学卒業程度	日	短期大学・高等学校卒業程度	日	民間企業等職務経験者採用
5月	上旬	募集要項公表				
	上旬	受験申込受付開始				
6月	中旬	受験申込締切				
7月	10日(日曜日)	第一次試験	上旬~中旬	募集要項公表		
	下旬	第一次試験結果公表	上旬~中旬	受験申込受付開始		
8月	上旬~中旬	第二次試験	中旬	受験申込締切	上旬~中旬	募集要項公表
	下旬	第二次試験結果公表			上旬~中旬	受験申込受付開始
9月	中旬~下旬	第三次試験	18日(日曜日)	第一次試験	中旬	受験申込締切
10月	上旬	合否結果通知	上旬	第一次試験結果公表		
			下旬	第二次試験	16日(日曜日)	第一次試験
11月			上旬	合否結果通知	上旬	第一次試験結果公表
					中旬	第二次試験
12月					上旬	第二次試験結果公表
					中旬	第三次試験
					下旬	合否結果通知

※スケジュールは変更となる場合がありますので、申込みにあたっては募集要項を必ずご確認ください。

採用試験実施状況

試験種類	試験区分	令和3年度 (令和4年度4月採用者)				令和2年度 (令和3年度4月採用者)			令和元年度 (令和2年度4月採用者)		
		受験者	第一次試験 合格者	最終 合格者	倍率	受験者	最終 合格者	倍率	受験者	最終 合格者	倍率
大卒程度	一般事務(行政)	132	90	25	5.3	129	38	3.4	169	31	5.5
	一般事務(化学)	-	-	-	-	-	-	-	8	1	8.0
	一般事務(社会福祉)	5	3	1	5.0	6	1	6.0	4	1	4.0
	一般事務(学芸員)	-	-	-	-	7	2	3.5	14	2	7.0
	土木	9	7	2	4.5	9	2	4.5	6	1	6.0
	土木(追加募集)	-	-	-	-	3	2	1.5	5	3	1.7
	建築	-	-	-	-	2	1	2.0	1	0	-
	電気	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	保健師	5	2	1	5.0	10	2	5.0	10	2	5.0
	管理栄養士	-	-	-	-	11	2	5.5	13	1	13.0
	助産師	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
臨床心理士	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
短卒程度	保育士A	17	15	11	1.5	21	14	1.5	14	7	2.0
	保育士B(実務経験者)	13	13	6	2.2	18	8	2.3	29	2	14.5
	看護師	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高卒程度	一般事務(行政)	25	7	3	8.3	38	3	12.7	30	3	10.0
	土木	4	3	3	1.3	3	3	1.0	1	0	-
	建築	-	-	-	-	3	0	-	1	1	1.0
	保育園給食調理員	15	4	2	7.5	14	3	4.7	17	1	17.0
	技能労務職	17	7	6	2.8	25	2	12.5	21	5	4.2
	舞台技術	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1.0
民間企業等 職務経験者 採用 (※)	一般事務(行政)	65	16	3	21.7	66	5	13.2	37	4	9.3
	一般事務(社会福祉)	5	5	2	2.5	-	-	-	2	1	2.0
	一般事務(学芸員)	12	10	1	12.0	-	-	-	-	-	-
	土木	3	0	0	-	2	2	1.0	0	-	-
	土木(追加募集)	-	-	-	-	4	2	2.0	-	-	-
	建築	-	-	-	-	2	0	-	0	-	-
	電気	-	-	-	-	2	0	-	-	-	-
	機械	-	-	-	-	4	2	2.0	-	-	-
	保健師	-	-	-	-	6	2	3.0	-	-	-
保育士	5	5	2	2.5	-	-	-	-	-	-	

村田 愛弥

市民まちづくり推進部 人権男女共生課 主事

一般
事務

令和3年度入庁



Q1 志望動機を教えてください

上田市出身の友人に上田市の話聞く中で、上田市の歴史に興味を持つようになりました。上田市を訪れた時に風情のある街並みが多く、自然豊かで魅力的な街だと感じました。

市民の皆さんの生活を支えていくことや、上田市の魅力を多くの方に伝えていくことで、上田市の発展に貢献したいと思い志望しました。

Q2 現在の主な業務内容を教えてください

人々の意識に根付いている固定的性別役割分担意識や男女の能力に関する固定観念の解消など、男女共同参画社会の実現に向けた仕事をしています。具体的には女性の経済活動支援のための資格取得支援講座や、男女の生涯にかかる健康支援のための講座などを企画しています。講座の企画は、講師の先生探しから講座を行うまで全て自分で決めることができます。責任は伴いますがその分やりがいのある仕事です。

Q3 入庁する前のイメージと実際に働いてみてのギャップについて教えてください

市役所は窓口業務やデスクワークなど定型的な業務が多い印象が強かったのですが、私の部署では外に出る機会も多くルーティン的な仕事も少ないので驚きました。部署によって違いはあると思いますが、想像よりも自由に考え自由に判断しながら仕事ができると感じました。

また、多くの部署があるためそれぞれの行う業務の幅は小さいのかなと想像していましたが、一人一人が幅広い業務をこなしていました。今後いろいろな業務に携われる可能性があり面白そうだなと感じました。

Q4 メンター制度について教えてください

社会人1年目で分からないことが多く、入庁当初は浮き足立っていたことを覚えています。しかし、メンターの先輩がいることで気軽に相談できたため、落ち着いて業務をこなせるようになりました。

また、市役所のルールや社会人としての基本的な知識なども教えていただき、時にはプライベートでもご飯に連れて行ってもらうこともありました。職場に馴染みやすい環境づくりもしてくださるので感謝しています。

Q5 受験者へ向けて一言

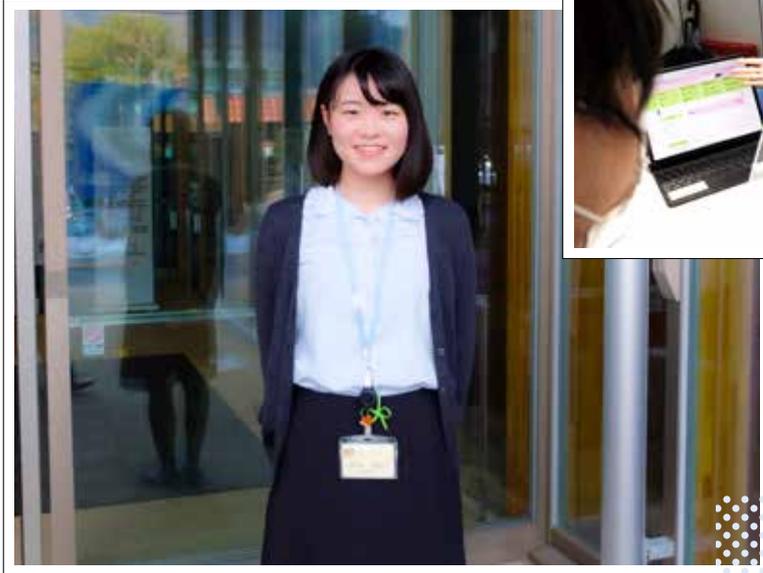
市役所の業務は多岐にわたるため、幅広い仕事を体験しながら自分に興味のある仕事を見つけることができます。また、福利厚生も充実していて、働きやすい環境だと感じています。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

原田 瑞紀

市民まちづくり推進部 移住交流推進課 主事

平成 31 年度入庁

一般
事務



Q1 志望動機を教えてください

子どもからお年寄りまで、様々な人の生活を支える仕事がしたいと思い公務員を目指しました。上田市には学生の頃から何度も訪れており、私にとって思い入れのある地であるとともに、自然や歴史、政策に魅力を感じ、上田市職員を志望しました。

Q2 現在の主な業務内容を教えてください

移住定住促進に関わる業務、移住相談業務とふるさと寄附金業務を行っています。移住促進業務は、三大都市圏での移住イベントでセミナーを行ったり電話やオンラインで個々の相談を受けたり、上田市の状況や様子を知っていただくために市内を案内するなどの業務です。移住希望者の方がどんな暮らしを実現したいのかを聞き取り、仕事、生活、教育、医療など上田市での暮らしについて一人一人にあったサポートをさせていただきます。

ふるさと寄附金業務は、日本中の上田市を応援して下さる方々と繋がり、上田市からの返礼品を通して、魅力の発信をしています。

Q3 人事異動について

入庁して3年目に収納管理課から移住交流推進課へ初めての異動がありました。全く異なる業務で、まるで転職したかのような感じがしました。戸惑いもありましたが、新たな知識や技術を習得し、多くの人と繋がることで自分の幅が広がると感じました。

Q4 成長を実感した出来事を教えてください

入庁当初は、問い合わせが来ても上手く説明することができず、お待たせしてしまうことも多くありました。積極的に電話や窓口に出て経験を積むことで、自分一人に対応できることが多くなり自信がついていきました。

Q5 市外出身ですが、働くうえで市外出身のメリット・デメリットはありますか

地名を覚えるのに苦労したこともあります。上田市の強み・弱みを多角的に把握し、市外出身だからこそその気づきや発信ができると思っています。

Q6 受験者へ向けて一言

市役所の業務は幅広く、どの分野の業務でも市民の方の生活を支える大切な仕事だと思います。皆さんと一緒に仕事ができる日を心待ちにしています！

丸山 宏尚

市立産婦人科病院 医事課 主任

一般
事務

平成 28 年度入庁



Q1 志望動機を教えてください

職歴として小学校の教員、病院の事務職員の勤務経験があります。職歴とは全く関係ない仕事につくことも考えたのですが、市役所であれば私が最も大切にしている「誰かに、社会に貢献できる仕事」という要件を満たした上で、自身の職歴を生かしながら働ける職場もあれば、全てが新しい職場で働くこともできるという、自分自身の可能性に挑戦することができる場所だと思い、志望しました。

Q2 現在の主な業務内容を教えてください

現在は、上田市立産婦人科病院の医事課職員として、経費の支出管理、伝票処理、職員の給与、建物管理、医療用の消耗品の発注・管理、医療機器の点検・管理など、幅広い業務を担当しています。

Q3 転職しようと思ったきっかけを教えてください

上田市役所に勤める前は、諏訪市に住んでいたのですが、24歳のとき長男が誕生したことをきっかけに、将来どこで生活を送っていききたいかを妻と話し合い、地元である上田市に帰りたいという結論に至ったことがきっかけです。家族との生活をどこで送っていききたいか、ということを一に考えました。

Q4 主任として心がけていること、取り組んでいること

入庁した方たちに与えられる「主事」の役割とは異なり、行政という組織、業務内容などを把握し、与えられた業務はもちろん、それ以外の業務に対しても目を配り、課題を見つけ、改善のための企画・立案をしていくことが主任の役割だと思い、日々業務を行っています。

Q5 受験者へ向けて一言

私は上田市役所に入庁する前に、2つの仕事を経験してきましたが、現在の仕事も含めて、どの仕事もとてもやりがいがあり、充実していました。

仕事をしていると、自分が希望していた仕事とは全く違う仕事をしなければならないこともあります。ですが、どのような仕事であっても、どこの職場であっても、「自分も家族も他人も地域も社会も、みんな幸せにする」ということを常に考えて、行動できることが大切だと思います。就職、転職はゴールではなく新たな道の始まりです。

新しい道へ歩みを進める皆さんを応援しています！

江島 紘基

土木
技師

丸子地域自治センター 建設課 技師

令和2年度入庁



Q1 志望動機を教えてください

学生時代に土木工学を専攻した後、3年間建設会社で現場監督をしていました。発注された工事を施工していく中で、直接利用者様のニーズを聞いて形にしてみたいという思いが強くなり、住民の方々に寄り添って仕事のできる公務員に魅力を感じました。なかでも求められる人材像と前職の経験との接点を多く感じた上田市を志望しました。

Q2 現在の主な業務内容とやりがいについて教えてください

丸子建設課にて主に道路や河川等における工事の企画・設計・管理を行っています。工事は要望をどう実現するか、課題をどう解決するかを熟考して設計図を描き、それを基に目的物を造り上げます。そこには我々行政職員のみならず、要望をくださった市民の方、調査や施工をしてくださる業者の方などたくさんの想いが詰まっています。それらの想いを集約して形にできることにやりがいを感じています。

Q3 入庁する前のイメージと実際に働いてみてのギャップについて教えてください

前職では人口の多い首都圏にいたこともありますが、市職員と住民の皆様との距離感を近く感じました。また自治会活動等も活発であることから地域に対する愛着や熱心さを感じ、自分も貢献したいという気持ちになりモチベーションに繋がっています。

Q4 現在の職場の雰囲気をお願いします

風通しが良いため相談や質問もしやすく、円滑に業務を進められる環境です。また、私は専門職ですが一般行政職の方々との交流もあり、仕事とプライベートの両面が充実するような人脈形成が図れています。

Q5 市外出身ですが、働くうえで市外出身のメリット・デメリットはありますか

市外出身であるため上田市での常識に対する認識不足を痛感することもあります。しかし固定概念にとらわれない視点を持っているという側面もあります。常識といわれる事柄を学びつつ、新しい視点で市政をみつめ直せることが、市外出身者のメリットで、よりよいまちづくりのための役割と捉えています。

Q6 受験者へ向けて一言

皆さんの日々の生活で当たり前と感ずること、例えば道路を通行する、教育を受ける、医療を受ける、そんな当たり前をつくるのが市職員の仕事です。その一つ一つに責任があり、同時に大きなやりがいがあります。是非一緒にたくさんのやりがいを見つけませんか。



豊田 ちなみ

保健師

福祉部 高齢者介護課 主任

平成 29 年度入庁



Q1 志望動機を教えてください

病院の集中治療室（ICU）で働いていたので、病気の患者さんをたくさんみてきました。患者さんの既往歴には、高血圧、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病があることが多く、病気になった患者のケアも大事ですが、病気を予防することが必要と思い、行政の保健師への転職を考えました。もう一つは、夜勤の多い仕事だったので主に昼間働く職業に憧れました。

Q2 現在の主な業務内容とやりがいについて教えてください

介護予防事業を担当しています。人生 100 年時代、生涯健康に暮らすには体を動かすことや外へ出て人と関わることなどが重要です。きっかけの一つとして、自治会の公民館などに運動の講師を派遣しています。高齢者の方が楽しそうに運動している姿を見ると、こちらも嬉しくなります。保健師は地区担当制をとっており、高齢者の相談や支援を行っています。高齢者虐待、成年後見制度に関することなど相談内容は多岐にわたります。

Q3 現在の職場の雰囲気をお願いします

市役所には、たくさんの課があることからわかるように業務内容も非常に多岐にわたります。所属部署の業務とは異なりますが、入庁時の研修で知った梔子ワイナリーのボランティアに毎年参加したり、稲倉の棚田、別所線や太郎山など、自分の興味のあるイベントに参加しています。上田市民歴は短いですが、仕事以外にも様々な方とつながり、楽しんでいます。

Q4 転職にあたってどのように準備を進めましたか

社会人になるとなかなかまとまった休みがないので、転職先を決めずに、前職を辞めました。しばらく好きなことをしようと思い、アルプスの山小屋でアルバイトをしたり、旅行をしたりしていました。そんな時期に、上田市の保健師の求人情報も見つけ、応募してみました。過去に公務員試験を受験したことがあり、その経験と実務経験の両輪で採用試験に臨みました。

Q5 受験者へ向けて一言

どんなにやりがいのある仕事も、大変なことはあります。ストレスが溜まったときの発散方法や趣味などを持っていることは、働く上で意外と重要だと思います。学生時代、興味のあることに挑戦したり、自分の好きなことに打ち込んだり、感染症が落ち着けば旅行に行ったり、たくさん楽しいことをして過ごしてください！新しい道へ歩みを進める皆さんを応援しています！

上田で保育士

「恵まれた自然環境の中、のびのびとした保育が実践できること。」このことは上田市の保育の大きな特徴と言えますが、それだけではありません。上田市は面積が約 552 km²と広く、保育園のある地域ごとに環境が異なります。このため、各保育園では地域の特性を活かした特徴ある保育を実践しています。

また、上田市の保育士も人事異動により数年ごとに勤務する保育園が変わります。上田市の保育園はそれぞれに特徴があることから、異動を通じて新たな学びやより新鮮な経験を得ることができます。新たな地域、新たな職場での人との関わりを通じて、『子どもと共に自分も成長できること。』も、上田市の保育の強みです。



堀内 香野子

保育士

健康こども未来部 依田保育園 保育士

平成 29 年度入庁



Message from the staff

Q1 志望動機を教えてください

幼少期からの夢をかなえるべく、保育士になろうと決意した大学時代。保育士として働く自分を想像したときに、真っ先に浮かんだのが、雄大な自然に囲まれた上田市で働く自分の姿でした。実際上田市で働いてみると、自然の中でのびのびとした保育が出来ますし、保育所数や職員数も多いため、様々な先生と出会い、たくさんの保育を吸収させていただくことができ、上田市の保育士を選んで良かったと実感しています。

Q2 業務内容について教えてください

今年度は3歳児クラスの担任をしています。子どもたちは遊びの中でたくさんの発見をしたり、感動や疑問を抱いたりしながら過ごしています。そんな心豊かな経験が出来るように、職員で連携を図りながら子どもたちが安心し、主体的に遊べる環境を整えています。他にも行事の企画担当や制作の準備、書類整備等多岐にわたる業務があります。疲弊してしまうときもありますが、子どもたちの笑顔や可愛いつぶやきに癒されながら日々業務に励んでいます。

Q3 やりがいについて教えてください

心も身体も大きく成長する大切な過程に携わり、子どもたちの成長を身近に感じられることが保育士の一番のやりがいと感じます。最近でも「〇〇できるようになったの」「苦手だけど頑張ったよ」など子どもたちから嬉しい声が聞こえてきます。また、その成長を保護者の方と共有し、喜び合えることも保育士ならではの醍醐味だと感じています。

Q4 職場の雰囲気について教えてください

園長先生を筆頭に、朝礼では毎日笑い声が聞こえてくるような風通しの良い職場です。

園内研修などでは子どもの理解を深めたり、対応方法を考えたり皆で真剣に話し合いをし、専門性やチームワークを高めています。大規模園ですが、職員の数が多いからこそ声を掛け合って助け合いながら仕事をしています。

Q5 受験者へ向けて一言

BBQ やスポーツ大会など楽しいイベントもあり、同期はもちろん他の年度に入庁した職員や行政職の方とも関わられるのも上田市職員を選んで良かったことの一つです。保育士を目指している方、是非上田市と一緒に働きましょう。

全ての職員が生活を充実し、業務の遂行にまい進でき、より良い市民サービスにつなげることができるよう、仕事と生活を両立しやすい制度や職場環境を整備しています。

制度内容（一例）

- 産前休暇 ● 産後休暇 ● 育児休業 ● 子の看護休暇 ● 部分休業 ● 育児参加のための休暇（男性）
- 配偶者の出産休暇（男性） ● 介護休暇 ● 時間外勤務の免除 ● 時間外勤務の制限
- ノー残業デー（水曜日）や19（いくじ）の日（毎月19日）の実施による定時退庁の促進ほか

谷口 弘毅

教育委員会 生涯学習・文化財課 主査

平成22年度入庁

一般
事務



Q1 育休を取得するにあたり心がけたこと

職場の上司や同僚などへは早めに相談していました。早く後押ししていただいたので、その後は極力育休前にできる仕事は終わらせる、終わらないものは周囲の同僚と情報共有しながら仕事を進めていきました。

Q2 育休から得られたこと(もの)を教えてください

私は妻の復帰にあわせて育休を取得したので、日中は一人で全ての家事・育児を行う必要があり、いわゆる「ワンオペ育児」が想像以上に精神的・肉体的に大変であることが身に染みてわかりました。それによって両親で育児を行うことの大切さや、できるだけ多くの人が育児に関わることの重要性を感じました。

Q3 職場復帰に向けた取組について

これまで経験したことのない長い休業期間からの復帰だったこと、同時に子どもを保育園に初めて預けることも重なるので、業務の状況や保育園などの情報収集はかなり入念にしました。復帰前に短時間保育園に預ける「ならし保育」のありがたさは特に感じました。

Q4 復帰後、仕事に対しての意識の変化等について

共働きなので、どんなに仕事が忙しくても、どちらかは保育園にお迎えに行かなくてはけません。また、子どもの体調が悪い場合には休みを取ったり、保育園を早退することも突発的に必要になります。限られた時間の中で効率的な業務を行うこと、ワークライフバランスの重要性はこれまで以上に考えるようになりました。

Q5 受験者へ向けて一言

上田市役所は子育てに関しては男女の待遇はほぼ同じで、休暇も同じように取得できます。私と同じようにまとまった期間の育休を取得する男性職員も増えてきていますので、安心して取得できる環境は整っています。様々なライフステージにも柔軟に対応できる職場だと思いますので、ぜひ一緒に働きましょう！

勤務条件

初任給

令和4年4月1日現在

大学卒業程度	192,600円
短大卒業程度	172,400円
高校卒業程度	158,100円

※ 上田市給与条例に基づき支給します。
※ 職歴等により、加算される場合があります。

参考 経験年度別平均給料月額(大卒程度) 令和3年度

経験年数 7年以上10年未満	246,490円
経験年数10年以上15年未満	278,400円
経験年数15年以上20年未満	324,978円

諸手当

通勤手当、住居手当、扶養手当、寒冷地手当、期末・勤勉手当や職務の特殊性に応じた特殊勤務手当などがそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

参考 令和3年度 期末手当・勤勉手当支給割合

期末手当	2.40月分
勤勉手当	1.90月分

勤務時間

原則として午前8時30分から午後5時15分まで。
ただし、勤務箇所によっては変則的な勤務時間となる場合があります。

休日

原則として土曜日、日曜日、祝日、年末年始。
ただし、勤務箇所によっては変則的な勤務日となる場合があります。

休暇等

年次有給休暇(年間20日、採用初年度は15日)のほか、療養休暇、特別休暇(夏季休暇、結婚休暇、産前・産後休暇など)、介護休暇、育児休業制度などがあります。

参考 年次有給休暇の取得実績

令和元年	9.0日
令和2年	9.4日
令和3年	9.5日

昇給

1年に1回、勤務成績に応じて行います。

福利厚生

上田市職員互助会にて各種助成や給付事業を行っています。祝金(結婚・出産・入学など)、資金貸付、クラブ活動助成、上田わっしょいなどの地域行事への参加、公務員賠償責任保険への団体加入 ほか





問い合わせ先

上田市総務部総務課

〒 386-8601 長野県上田市大手一丁目 11 番 16 号

☎ 0268-22-4100 (代表)

HP <http://www.city.ueda.nagano.jp>



採用試験の情報は
HPをご覧ください